

令和7年度 小山市立絹義務教育学校 学校経営全体構想（グランドデザイン）

・教育基本法 ・学校教育法 ・「令和の日本型学校教育」の理念

【学習指導要領から】

- 教育基本法を踏まえた
「生きる力」の育成
(確かな学力)
(豊かな人間性)
(健康・体力)

【小山市小中一貫教育推進基本計画】

- 学区の実情に応じた小中一貫教育
- 学年段階の区切りの考え方と指導計画
- 教職員の実効性のある組織体制の構築
- 交流活動の充実と地域との協働の促進
- 検証・改善サイクルの運用による推進・充実

【児童生徒・家庭・地域、教職員の願い】

- 一人一人が、明るく、楽しく、学び合える学校
- 一人一人が、自らの居場所を実感できる学校
- 一人一人が、元気に生き生きと活動できる学校
- 家庭や地域とともに歩み、信頼され、愛される学校
- 教える喜びや働く意欲に満ちた学校

【学校教育目標】

- 自分の考えをもち、進んで学習できる児童生徒
- 心豊かで、よりよく人と関わることができる児童生徒
- 健康で、たくましく根強い児童生徒

【学校経営方針】

- 基礎基本の習得と学習意欲の高揚に力を入れ、確かな学力の向上を図る。
- 基本的な生活習慣の育成に力を入れ、心の教育の充実を図る。
- 健康で安全な生活習慣の育成に力を入れ、健康の増進と体力の向上を図る。
- 家庭・地域と連携し、地域とともにある学校づくりを推進する。

【今年度の努力点】

- 自ら学びに向かう意欲・態度の育成
- 思いやりのある温かな集団づくり
- 家庭と連携・協力した健康教育・安全教育の推進
- 地域への理解・協力・支援体制の確立

ふるさとに愛着と誇りをもち、これからの時代をたくましく生きる子どもの育成

9か年を見通した育ちと学び ～「つなぐ」「そろえる」「つどう」～
「何を学ぶか（学ばせるか）」、「どのように学ぶか（教えるか）」、「何ができるようになったか」

人づくり

【多様な関わりと豊かな人間関係】

- 基本的生活習慣と生活規律の形成「絹っ子のきまり」
- 児童・生徒会活動を中心とした自治的活動
- いじめ、不登校、問題行動への対策
- 道徳教育と体験活動の充実

学力づくり

【学力の向上 自主学習の体得】

- 学習規律と学習習慣の形成「授業に関する共通項目」
- 小中一貫カリキュラムの構築
- 学習活動の充実と授業改善
- 校内研修の充実

【特色ある教育活動】

- 本場結城紬を中心としたふるさと学習
- 田んぼの学校
- 異学年交流活動
- 防災学習
- 英語教育の充実 ほか

コミュニティスクールの導入→「地域とともにある学校づくり」の推進

